

FUJIFILM MEDICAL SEMINAR 2017 in 名古屋

FUJIFILMの進化し続けるデジタル画像処理技術 ～ 快適なワークフローと線量低減 ～

日時 2017年 9月2日(土) 14:30～17:00 (開場13:30～)

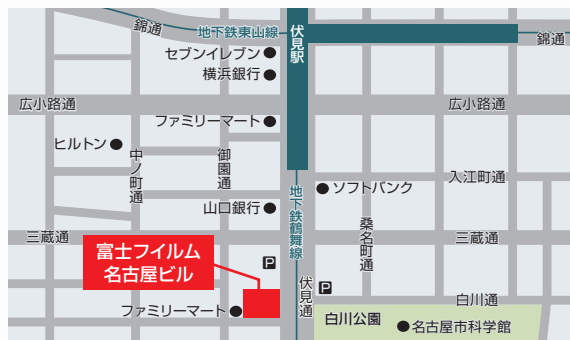
会場 富士フイルム名古屋ビル

愛知県名古屋市中区栄一丁目12番17号
富士フイルム名古屋ビル3階 TEL: 052-221-7871

申込方法 富士フイルムメディカルホームページ
(<http://fms.fujifilm.co.jp/>)からお申込みください。

受付期間 2017年 8月1日(火) 9:00～8月25日(金) 17:00まで

定員 70名 ※定員になり次第締め切らせて頂きます。



※本会場では駐車場の用意がないため、公共の交通機関をご利用ください。

PROGRAM

※演題につきましては変更される場合がございますので、予めご了承願います。
※会場には、実機と説明員を準備しております。
※機器展示はラクーザ開放にて17:30まで展示

情報提供 低線量撮影を迫及したDRシステムと最新画像処理技術のご紹介 14:35 ▶ 14:50

富士フイルムメディカル株式会社 モダリティソリューション部

講演1 一般撮影領域に於けるFPDの有用性 ～CRからFPDへ～ 14:50 ▶ 15:15

講師 中井 悠貴 先生 独立行政法人労働者健康安全機構 中部ろうさい病院 中央放射線部

CALNEO Smartを導入された当施設様の一般撮影における業務効率化と線量低減への取り組みについてご講演いただきます。

講演2 DR回診車導入によるポータブル撮影のワークフローの改善 15:15 ▶ 15:40

講師 廣田 真 先生 岐阜大学医学部附属病院 放射線部 一般撮影部門 主任診療放射線技師

超軽量DR回診車「CALNEO AQRO」を導入された当施設様の病棟撮影における線量低減への取り組みとVirtual Gridが生み出す快適なワークフローについてご講演いただきます。

休憩 15:40 ▶ 15:55

特別講演 新画像処理の新たな地平線 ～臨床への有用性を探る～ 15:55 ▶ 16:55

講師 船橋 正夫 先生 大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 医療技術部 部長

FCRの創成期にいち早くALL DIGITAL化を推進された当施設様において、画像処理の臨床的視点での有用性及び今後の期待についてご講演いただきます。